

音楽祭は終わらない

幕が下りても、音は消えない。ふとした瞬間に、あの旋律がよみがえる。音楽は人々の心に静かに根を張り、新たな感動を芽吹かせていく。また来年、お会いしましょう。音楽祭は、始まったばかりだ。



名手ぞろい 誇りに



顧問・西沢澄博さん（弘前市出身）アオモリ・フェスティバル・オーケストラ（AFO）の奏でる音がとにかく素晴らしい。それぞれキャリアのある演奏家でも集まってすぐに音をまとめるのは難しいものですが、今回は初めてのメンバーなのに、すごい音。それを自分の故郷で聴かせることができ、とても誇らしい気持ちです。AFOは名手ぞろい。ここにしかない、唯一無二の音楽祭に育ってほしい。

顧問・西沢澄博さん（弘前市出身）アオモリ・フェスティバル・オーケストラ（AFO）の奏でる音がとにかく素晴らしい。それぞれキャリアのある演奏家でも集まってすぐに音をまとめるのは難しいものですが、今回は初めてのメンバーなのに、すごい音。それを自分の故郷で聴かせることができ、とても誇らしい気持ちです。AFOは名手ぞろい。ここにしかない、唯一無二の音楽祭に育ってほしい。

特別で幸せな時間



特別顧問・横山幸雄さん 1991年、デビューツアーで初めて青森を訪れて以来、この地は私にとって特別な場所なんです。今回、そんな青森で1週間じっくり過ごすことができたことは、本当に幸せな時間でした。舞台上に立った瞬間、お客さまの表情から伝わってきた期待感、あれほどまっすぐな思いを感じ取る経験は、そう多くはありません。私の思いも伝わったと信じています。

特別顧問・横山幸雄さん 1991年、デビューツアーで初めて青森を訪れて以来、この地は私にとって特別な場所なんです。今回、そんな青森で1週間じっくり過ごすことができたことは、本当に幸せな時間でした。舞台上に立った瞬間、お客さまの表情から伝わってきた期待感、あれほどまっすぐな思いを感じ取る経験は、そう多くはありません。私の思いも伝わったと信じています。

青森全部巻き込む



特別顧問・矢部達哉さん 自分が一生懸命できる限りのサポートをして、こんなに素晴らしい形で結実したというのは感無量でした。次回の音楽祭は時間が空くので、また音楽祭で聴きたい、サポートしたいと思ってくれる方々がたくさん必要。学校とか施設とか県内全てに行くという気合でやっているの、これから青森を全部巻き込んで種をまいていきたい。

特別顧問・矢部達哉さん 自分が一生懸命できる限りのサポートをして、こんなに素晴らしい形で結実したというのは感無量でした。次回の音楽祭は時間が空くので、また音楽祭で聴きたい、サポートしたいと思ってくれる方々がたくさん必要。学校とか施設とか県内全てに行くという気合でやっているの、これから青森を全部巻き込んで種をまいていきたい。

境界なく音共有



芸術総監督補佐・音楽主幹補佐・高橋洋太さん（青森市出身）子どもの頃から慣れ親しんだコンサートホールが、あれほど熱狂した光景を知りません。やってよかった、やれてよかった。何より、多くの素晴らしい出会いがありました。ステージという境界、が消え、お客さまと同じ目線で音を共有できた喜びは、新たな気づきを与えてくれました。これからも、もっと多くの方へ音楽を届けていきたいと思っています。

芸術総監督補佐・音楽主幹補佐・高橋洋太さん（青森市出身）子どもの頃から慣れ親しんだコンサートホールが、あれほど熱狂した光景を知りません。やってよかった、やれてよかった。何より、多くの素晴らしい出会いがありました。ステージという境界、が消え、お客さまと同じ目線で音を共有できた喜びは、新たな気づきを与えてくれました。これからも、もっと多くの方へ音楽を届けていきたいと思っています。



指揮 沖澤のどか=青森市出身
ソプラノ 隠岐彩夏=五所川原市出身
ピアノ 横山幸雄、ハーブ 吉野直子
【楽トリオ】
ピアノ・秋元孝介、バイオリン・小川響子、
チェロ・伊東裕

【アオモリ・フェスティバル・オーケストラ（AFO）】▷第1バイオリン コンサートマスター・矢部達哉、小川響子、
猶井悠樹、松浦奈々、水野琴音=青森市出身、吉江美穂▷第2バイオリン 川又明日香、北田千寿、東條太河、直江智沙子、



堀越瑞生、吉本萌慧▷ビオラ 正田響子、
鈴木康浩、山本周、横溝耕一▷チェロ
伊東裕、佐藤晴真、矢部優典▷コントラ
バス 高橋洋太=青森市出身、水野斗希
▷フルート 松木さや▷オーボエ 西沢
澄博=弘前市出身、戸田智子▷ファゴット

ト 鈴木一成、石井野乃香▷ホルン 信
末碩才、鈴木優▷トランペット 山川永
太郎=青森市出身、重井吉彦▷ティンバ
ニ 久一忠之
アンバサダー/MC 古坂大魔王=青森
市出身